

絵画概論

担当教員 早見 堯

受講アトリエ【502】 修得単位：1単位

2021/4/15(木)-2021/7/15(木)

11:10-12:40

授業内容

ベラスケスやデュシャン、岡本太郎・山田正亮や草間彌生などを通して絵画が成り立つ仕組みを知り、現代美術を中心にして古今東西の絵画を見ながら、それぞれの絵画がどういうふうになられ、どう見えるのかを一緒に考えていきます

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	木	○	オリエンテーション、「連想＝自分の言葉に置き換え」で絵画をわかる		実技カリキュラム	
2	4月22日	木	○	絵具の状態が色や形にどう変わっているのか、いないのかを見て絵画をわかる		実技カリキュラム	
3	5月20日	木	○	絵画はミディアム(絵具などの材料や技法)の多様性に合った数だけ表現がある		実技カリキュラム	
4	5月27日	木	○	絵画の問題群①モダニズム、アンチモダニズム、ポストモダニズム		実技カリキュラム	
5	6月3日	木	○	絵画の問題群②トランスモダニズム、ソーシャル・プラクティスとしての美術		実技カリキュラム	
6	6月10日	木	○	絵画の問題群③芸術の現実化と現実の芸術化の相剋を超えて		実技カリキュラム	
7	6月17日	木	○	絵画は物なのか？正面と斜め、平面体としての絵画		実技カリキュラム	
8	6月24日	木	○	絵画は光なのか？絵具という物質が光を生み出すとき		実技カリキュラム	
9	7月1日	木	○	絵画を周遊する①制作と見ることの現場から		実技カリキュラム	
10	7月8日	木	○	絵画を周遊する②制作と見ることの現場から		実技カリキュラム	
11	7月15日	木	○	絵画を周遊する③制作と見ることの現場から		実技カリキュラム	

学習目標

絵画は支持体や絵具などの物質でできている。物質に心はない。その物質が私たちの心を揺れ動かす。なぜ？心のない物質が感情表現できるのはどうしてなのか。絵画を見ながらこうした謎を考える糸口をつかみたい。

予習・準備物

予習；毎回のテーマとアーティストを確認して授業内容を予想してみよう。準備物；知りたい&わかりたいという情熱

注意事項

毎回最初に今週のニュースを提示します。描くことと見ることは相互交通だという気持ちで人が描いた絵画を見て自分が描くことにつなげていく

評価方法

①毎回の授業後の「今日わかったこと」一言短文作成 ②最後の「わたしにとって絵画とは」レポート作成

現代美術演習A

担当教員 山本 晶

受講アトリエ [802] 修得単位： 単位

2021/4/13(火)-2021/6/15(火)

9:30-12:40

授業内容

発想から表現へ、どのようなアプローチをすればいいのかを実践を通じて探ります。美術の様々な表現方法を分析しテーマに対してどのように実践をするか演習します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	火	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	デッサン道具・画用紙（貸出し画板と同じ大きさを用意）・画板
2	4月20日	火	○	演習I：自己と表現		実技カリキュラム	1年次に制作した作品1点
3	5月11日	火	○	演習II：人の考え		実技カリキュラム	
4	5月18日	火	○	演習III-I：描かれるもの		実技カリキュラム	支持体になる物質・描画材
5	5月25日	火	○	演習IV：色について		実技カリキュラム	水彩絵具・複数の石膏像
6	6月1日	火	○	演習V：破壊と再構成の自画像		実技カリキュラム	雑誌・本・ポスター等持参
7	6月8日	火	○	演習VI：拡張する絵画		実技カリキュラム	水彩紙（B2）・画材・貸し出しカルトン
8	6月15日	火	○	講評		実技カリキュラム	

学習目標

より一層多様化する美術表現に対する理解力を身につける。

予習・準備物

オリエンテーション（初日）は自宅にある画材や道具を用意しておいてください。各授業の最後に次回準備するものをお伝えします。

注意事項

評価方法

制作姿勢・作品・出席による採点

2年 ファインアート科絵画造形専攻

絵画技法実習(グリザイユ)

担当教員 工藤礼二郎

受講アトリエ【501】 修得単位：2単位

2021/4/12(月)-2021/4/26(月)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、様々な絵画表現に用いられたテンペラと油彩による混合技法(安藤)、及びルーベンスを中心としたバロック期の油彩によるグリザイユ(工藤)を中心に学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	月		日本語	○	ガイダンス・地塗り・撮影	
2	4月13日	火		現代美術演習A		地塗り・図版加工・図版決定	
3	4月14日	水		自主制作	○	支持体研磨・トレース・不透明層描画	
4	4月15日	木		絵画概論		不透明層描画	
5	4月16日	金		日本語/自主制作	○	キャンバス張り・膠引	
6	4月17日	土		フランス語2/自主制作	○	不透明層描画・確認・乾燥	
7	4月18日	日					
8	4月19日	月		日本語/自主制作	○	グラッシィ・描写	
9	4月20日	火		現代美術演習A		グラッシィ・描写	
10	4月21日	水		グラッシィ・描写	○	キャンバスエマルジョン塗布	PM2:00~
11	4月22日	木		絵画概論		グラッシィ・描写/キャンバス研磨	
12	4月23日	金		日本語/自主制作		グラッシィ・描写	
13	4月24日	土		フランス語2/自主制作		グラッシィ・描写	
14	4月25日	日					
15	4月26日	月		日本語/自主制作	○	片付け・講評	

学習目標

ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。

予習・準備物

スマートPhon、面相筆、平筆(小)

注意事項

評価方法

提出課題による採点